

## 5 . ハザードマップ等の事例

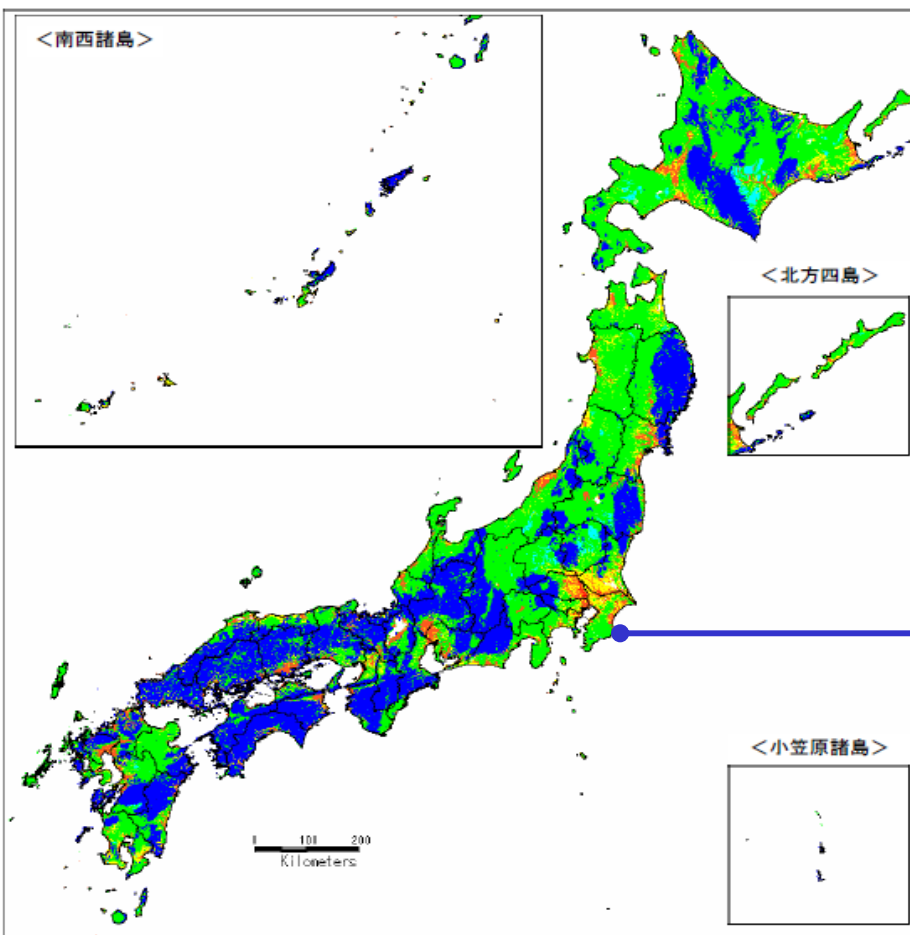
- ( 1 ) 都市圏活断層図
- ( 2 ) 表層地盤のゆれやすさ全国マップ
- ( 3 ) 地震防災マップ ( ゆれやすさマップ )
- ( 4 ) 地域の危険度マップ
- ( 5 ) 浸水想定区域図と洪水ハザードマップ
- ( 6 ) 内水浸水想定区域図
- ( 7 ) 内水ハザードマップ
- ( 8 ) 津波ハザードマップ
- ( 9 ) 土砂災害ハザードマップ



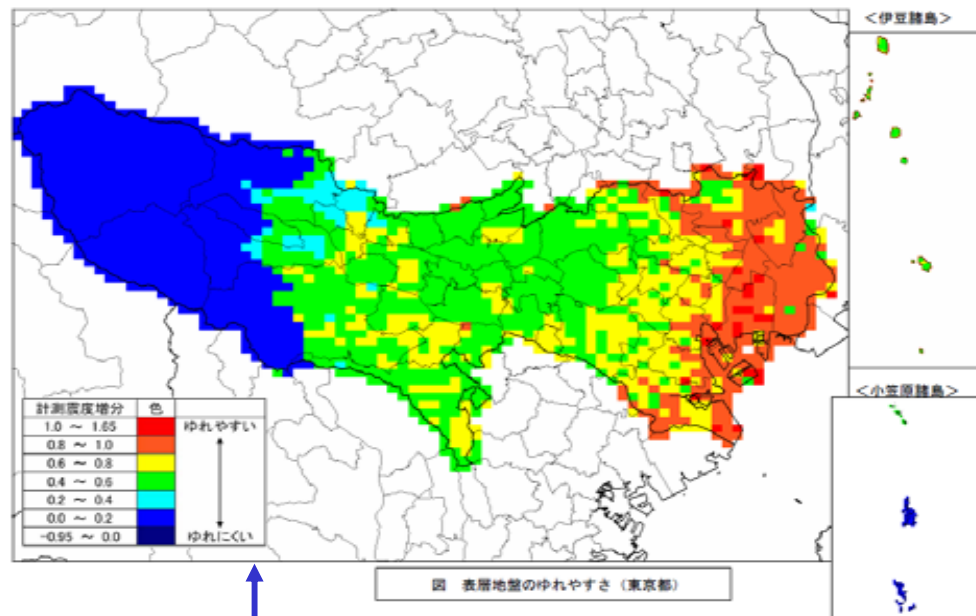
## (2) 表層地盤のゆれやすさ全国マップ

- 表層地盤のゆれやすさを、計測震度増分 [ = 各地の平均よりもやわらかい地盤に対して、地表でのゆれが深部（工学的基盤）でのゆれに対して大きくなる割合 ] で示したもの

### 全国



### 東京都



1kmメッシュ

| 計測震度増分      | 色    | ゆれやすさ                    |
|-------------|------|--------------------------|
| 1.0 ~ 1.65  | 赤    | ↑<br>ゆれやすい<br>↓<br>ゆれにくい |
| 0.8 ~ 1.0   | オレンジ |                          |
| 0.6 ~ 0.8   | 黄緑   |                          |
| 0.4 ~ 0.6   | 緑    |                          |
| 0.2 ~ 0.4   | 青緑   |                          |
| 0.0 ~ 0.2   | 青    |                          |
| -0.95 ~ 0.0 | 濃青   | ゆれにくい                    |

出所) 内閣府作成 「表層地盤のゆれやすさ全国マップ」(2005.10)

[http://www.bousai.go.jp/hakusho/h18/BOUSAI\\_2006/html/zu/zu2\\_4\\_11.htm](http://www.bousai.go.jp/hakusho/h18/BOUSAI_2006/html/zu/zu2_4_11.htm)

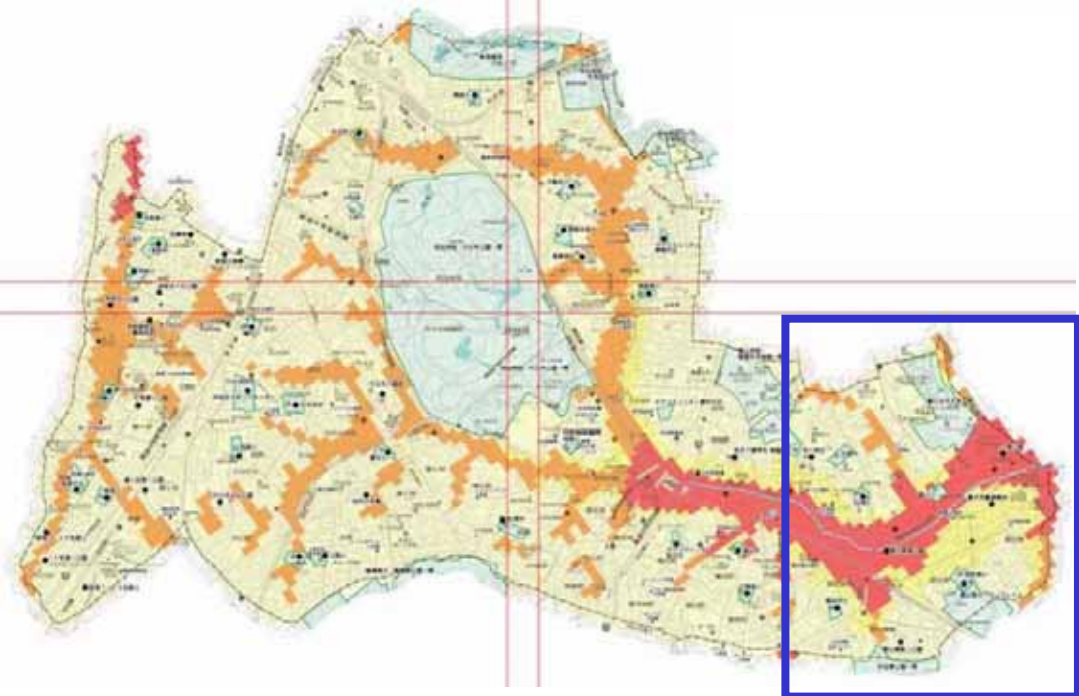
# (3) 地震防災マップ(ゆれやすさマップ)

■ 内閣府による「表層地盤のゆれやすさ全国マップ」を踏まえ、都心西部直下で地震が発生した場合の震度分布を50mメッシュごとの5段階に分けて表示したもの。(想定地震：マグニチュード6.9、震源の深さ10km)

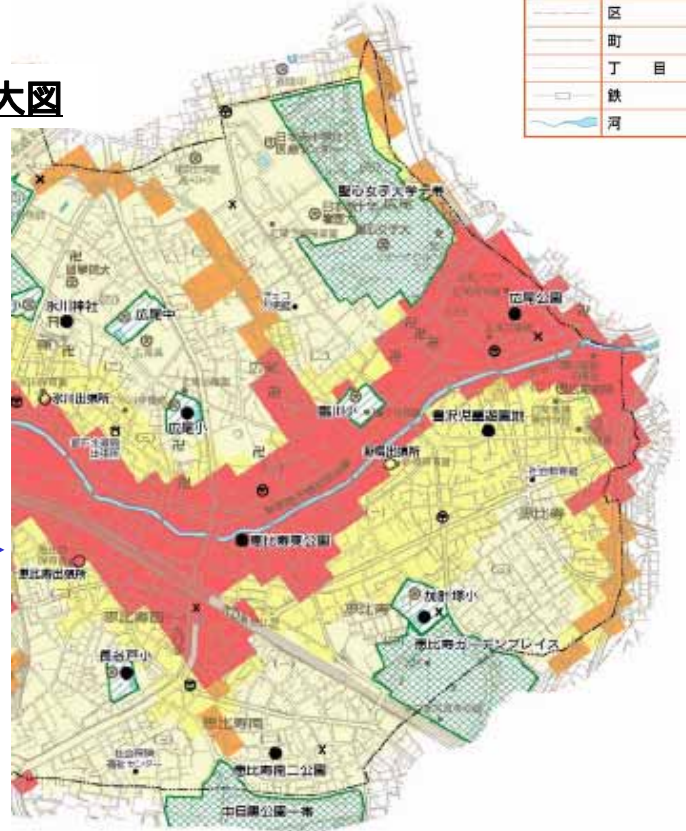
| 震度階級  | 強 ← 震度6強 → 弱                                      | 震度6弱                                |
|-------|---|-------------------------------------|
| 人間    | 立っていることができず、はわないと動くことができない。                       | 立っていることが困難になる。                      |
| 屋内の状況 | 固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸がはずれて飛ぶことがある。           | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 |
| 屋外の状況 | 多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが揺れる。 | かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。         |

| 凡   | 例       |
|-----|---------|
| ●   | 一時集合場所  |
| ■   | 避難場所    |
| ⊙   | 区役所     |
| ○   | 分庁舎・出張所 |
| ⊖   | その他官公署  |
| ⊠ x | 警察署・交番  |
| ⊕ y | 消防署・出張所 |
| ⊗   | 病院      |
| ⊙   | 郵便局     |
| ⊙   | 学校      |
| ●   | その他施設   |
| —   | 渋谷区界    |
| —   | 区界      |
| —   | 町界      |
| —   | 丁目界     |
| —   | 鉄道      |
| —   | 河川      |

## 渋谷区地震防災マップ[揺れやすさマップ] (東京都・渋谷区)



### 拡大図



出所) 渋谷区作成「渋谷区地震防災マップ(揺れやすさマップ)」(2006.7)  
<http://www.city.shibuya.tokyo.jp/anzen/bosai/hasai/jishinbosai.html>

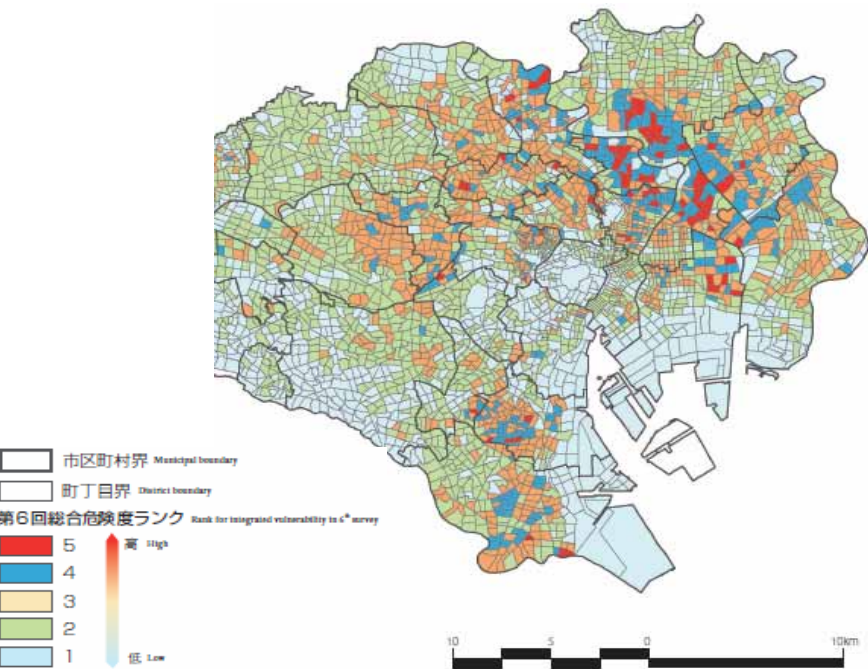
# (4) 地域の危険度マップ

- 地域危険度は建物倒壊危険度、火災危険度、総合危険度について、町丁目ごとの危険性の度合いを5つのランクに分けて、相対的に評価したもの。

## 総合危険度

まちの地震の危険性を分かりやすく示すために、地震の揺れによる建物倒壊や火災の危険性を1つの指標にまとめたもの。

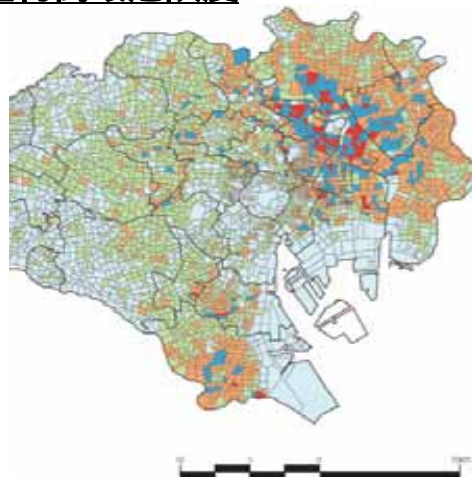
防災都市づくりに最も活用される指標であるとともに、都民がまちづくりを考える際に、また日頃から地震に備える際に活用されることを想定して測定。



出所)東京都 地震に関する地域危険度測定調査(第6回)(2008.02)

[http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/bosai/chousa\\_6/download/kikendo.pdf](http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/bosai/chousa_6/download/kikendo.pdf)

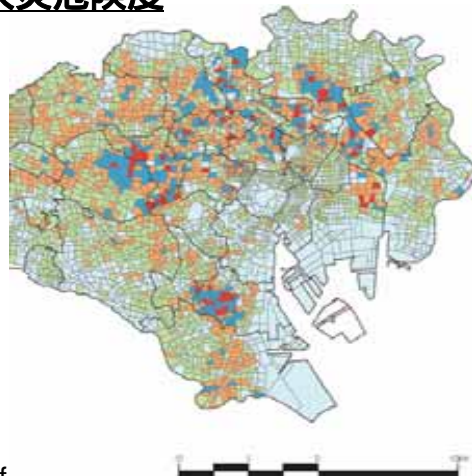
## 建物倒壊危険度



「建物倒壊危険度」は、地震の揺れによって建物が壊れたり傾いたりする危険性の度合いを測定したもの。

「建物倒壊危険度」は、地域の建物の種別と地盤分類により測定。

## 火災危険度



地震が起こると、地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険性がある。「火災危険度」は、その危険性の度合いを測定したもの。

「火災危険度」は、出火の危険性と延焼の危険性をもとに測定。

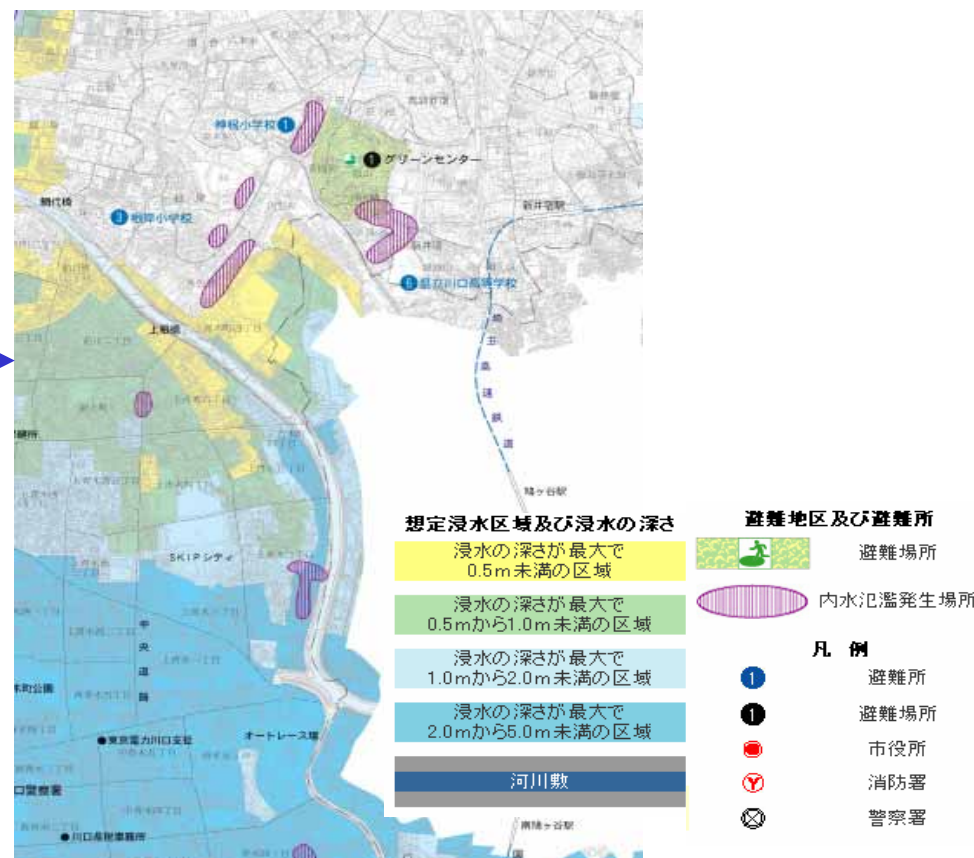
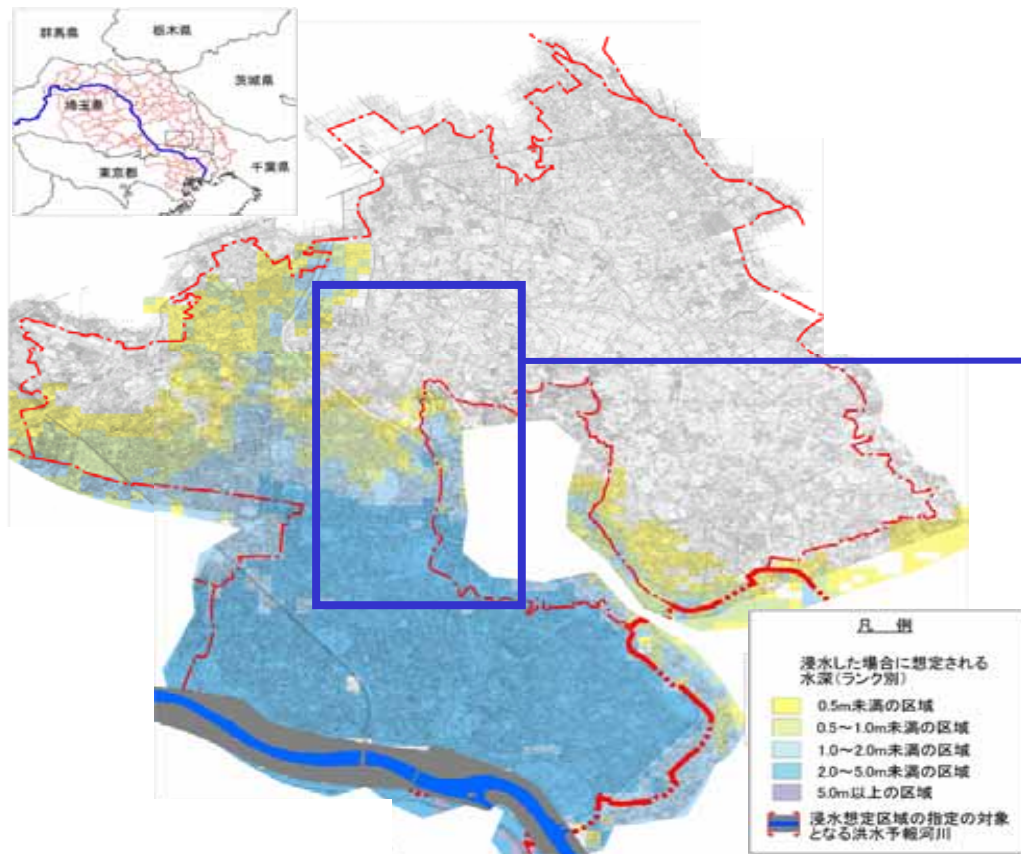
# (5) 浸水想定区域図と洪水ハザードマップ

■ 降雨により河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域とその浸水深を示した図

■ 浸水想定区域図に、避難所や避難場所の位置および一覧、緊急連絡先、避難の際の心得など、避難計画の基になる防災情報を表示したもの

荒川浸水想定区域図[荒川下流部版 川口市] (国土交通省)

川口市 荒川洪水ハザードマップ (埼玉県・川口市)



出所) 国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所作成「荒川水系荒川浸水想定区域図」(2004.9)

出所) 川口市作成「川口市 荒川洪水ハザードマップ」(2006年)

<http://itgis.ara.go.jp/arahzd/arageban2.html>

<http://www.city.kawaguchi.lg.jp/arakawa/index.html>

# (6) 内水浸水想定区域図





■ 内水氾濫の際、浸水が予測される区域と浸水の程度を示した図

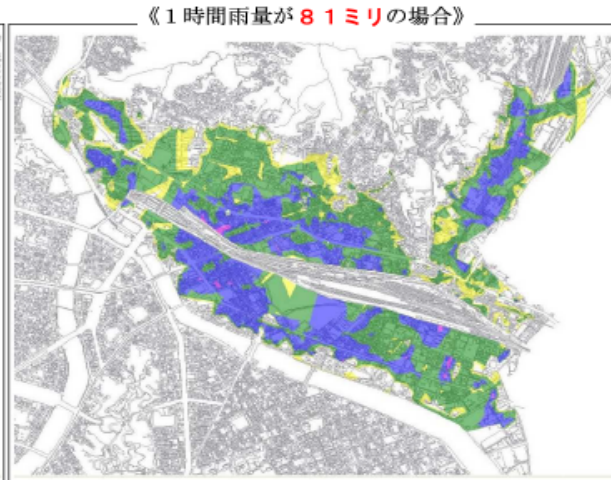
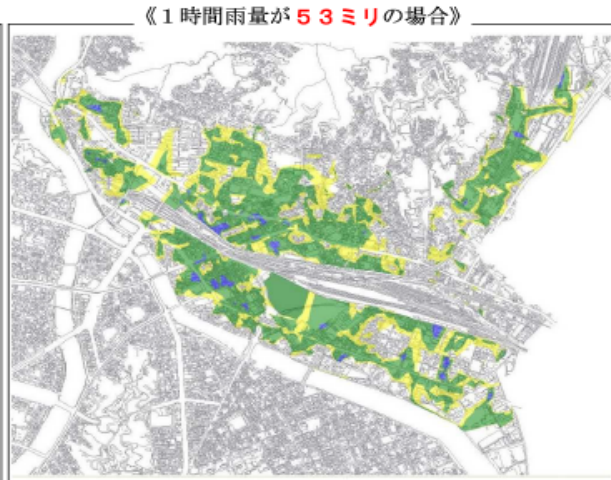
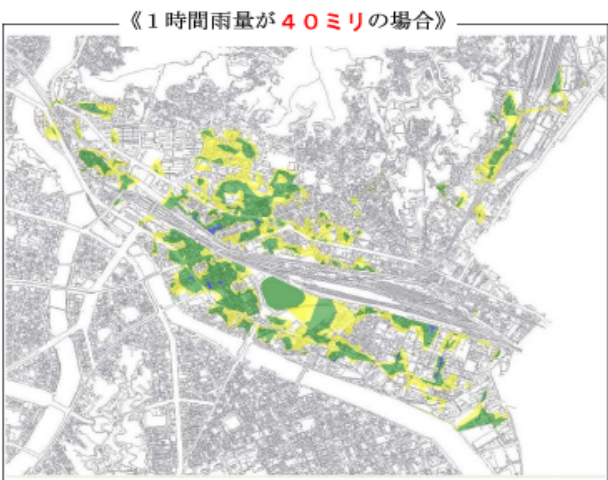
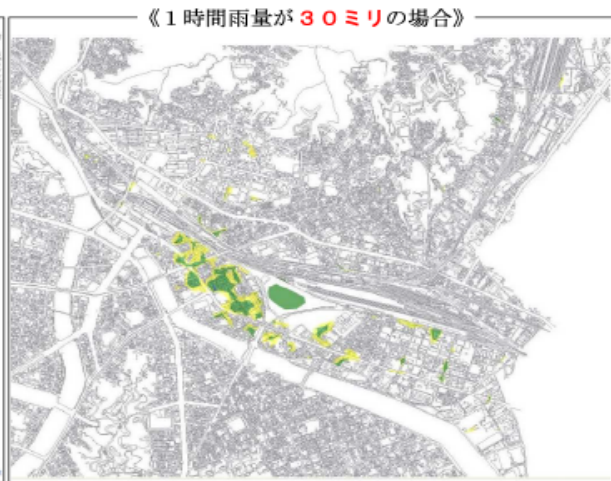
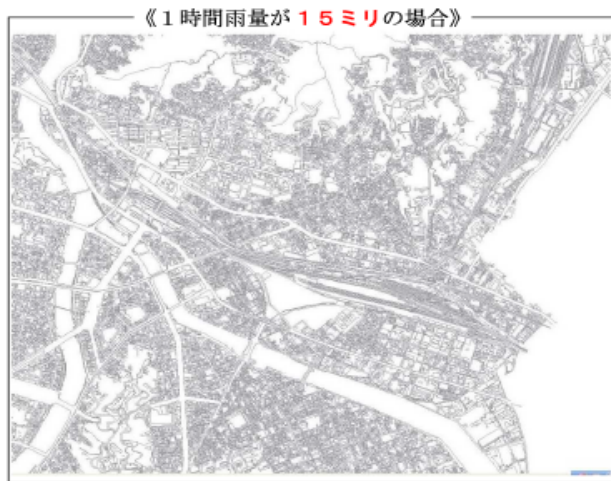
## 浸水想定区域図(大州地区)(広島県・広島市)

### 浸水(内水)想定区域図

平成19年3月時点の下水道施設に5種類の雨が降った場合の浸水を想定したものです。

最新の気象情報に、ご注意ください。

| 浸水の深さ   |           |
|---|-----------|
|  | 100~150cm |
|  | 50~100cm  |
|  | 20~50cm   |
|  | 10~20cm   |



# (7) 内水ハザードマップ

内水浸水想定区域に過去の浸水実績、避難場所その他必要な事項等を記載したもの。

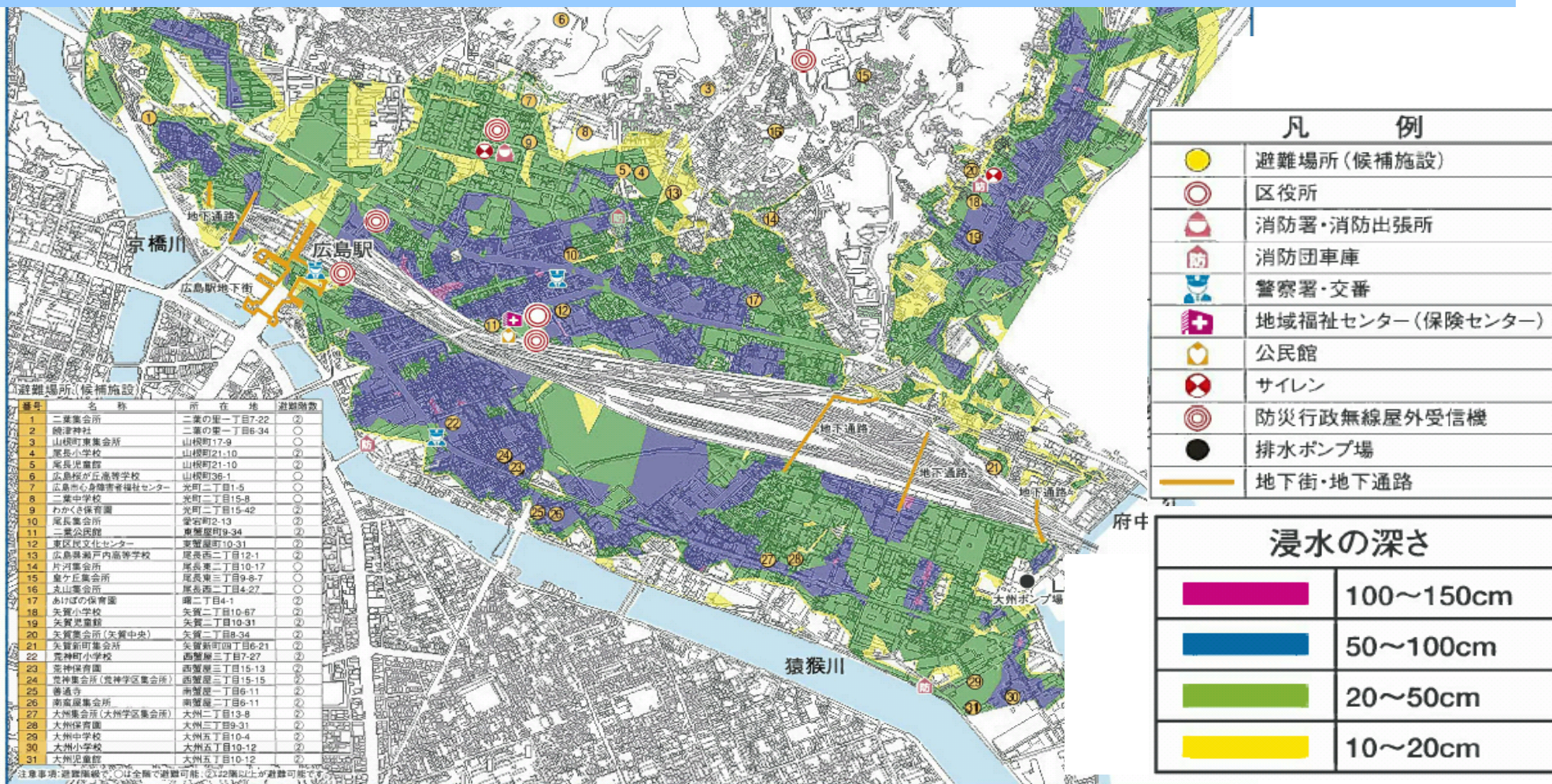
## (説明)

この区域図は、平成19年3月時点の下水道施設に、過去最大降雨と同様な雨が降った場合の浸水を想定したものです。

過去最大降雨とは、明治21年～平成18年の間で、広島地方気象台の公の機関が観測しているデータの中で最大の降雨のことで、その降雨量は1時間あたり81mmです。(平成11年6月29日に佐伯区で観測しました。)

## (注意事項)

区域全体に一律の降雨があった場合を設定しているため、局所的に激しい雨が降った場合には、浸水想定区域図と異なる区域で浸水が発生する場合があります。  
道路高を基準に浸水区域を想定しているため、道路より低い地域の方は、想定より深く浸水することもありますので、ご注意ください。

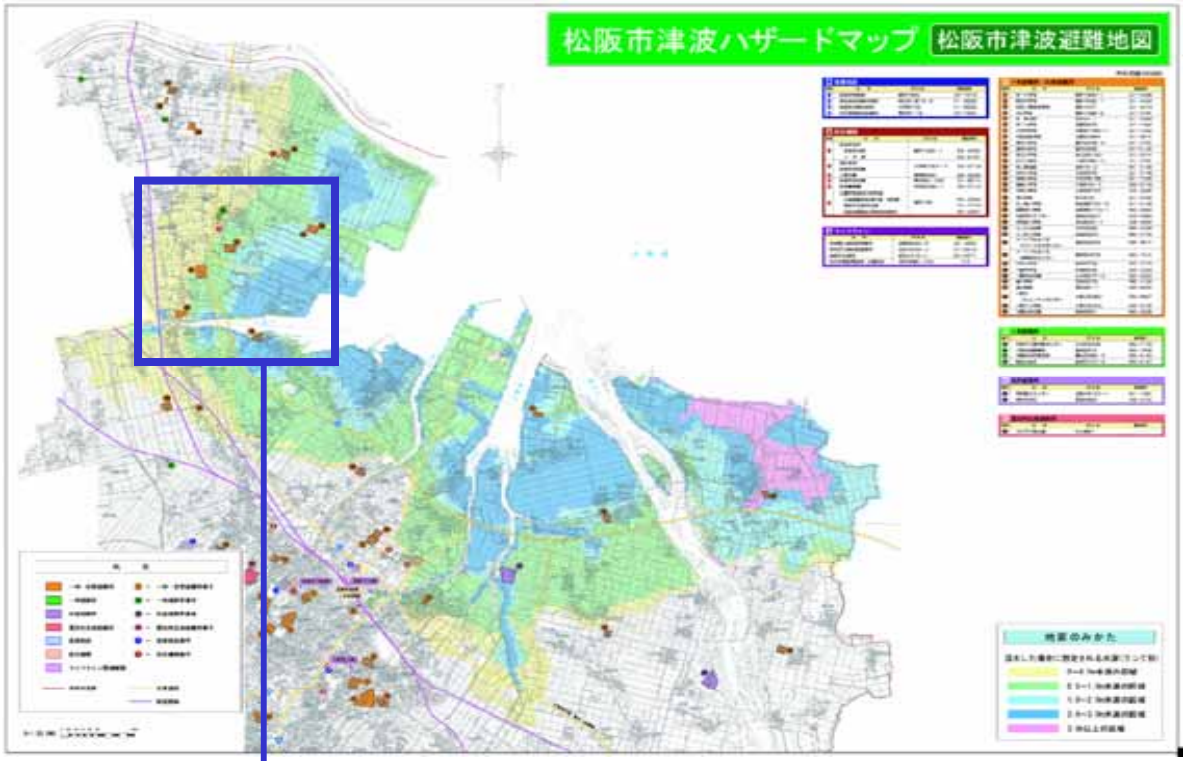




# (8) 津波ハザードマップ

■ 浸水が予想される区域と浸水の程度を示した地図に、必要に応じ避難場所や避難経路などの防災情報を図示したもの

松阪市津波ハザードマップ(三重県・松阪市)



凡 例

|  |            |  |                 |
|--|------------|--|-----------------|
|  | 一時・収容避難所   |  | 1 ~ 一時・収容避難所番号  |
|  | 一時避難所      |  | 35 ~ 一時避難所番号    |
|  | 収容避難所      |  | 39 ~ 収容避難所番号    |
|  | 震災時広域避難所   |  | 41 ~ 震災時広域避難所番号 |
|  | 医療施設       |  | 1 ~ 医療施設番号      |
|  | 防災機関       |  | 1 ~ 防災機関番号      |
|  | ライフライン関連機関 |  |                 |
|  | 市町村境界      |  | 主要道路            |
|  |            |  | 鉄道路線            |

地区のみかた

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

|  |               |
|--|---------------|
|  | 0~0.5m未満の区域   |
|  | 0.5~1.0m未満の区域 |
|  | 1.0~2.0m未満の区域 |
|  | 2.0~3.0m未満の区域 |
|  | 3.0m以上の区域     |

拡大図

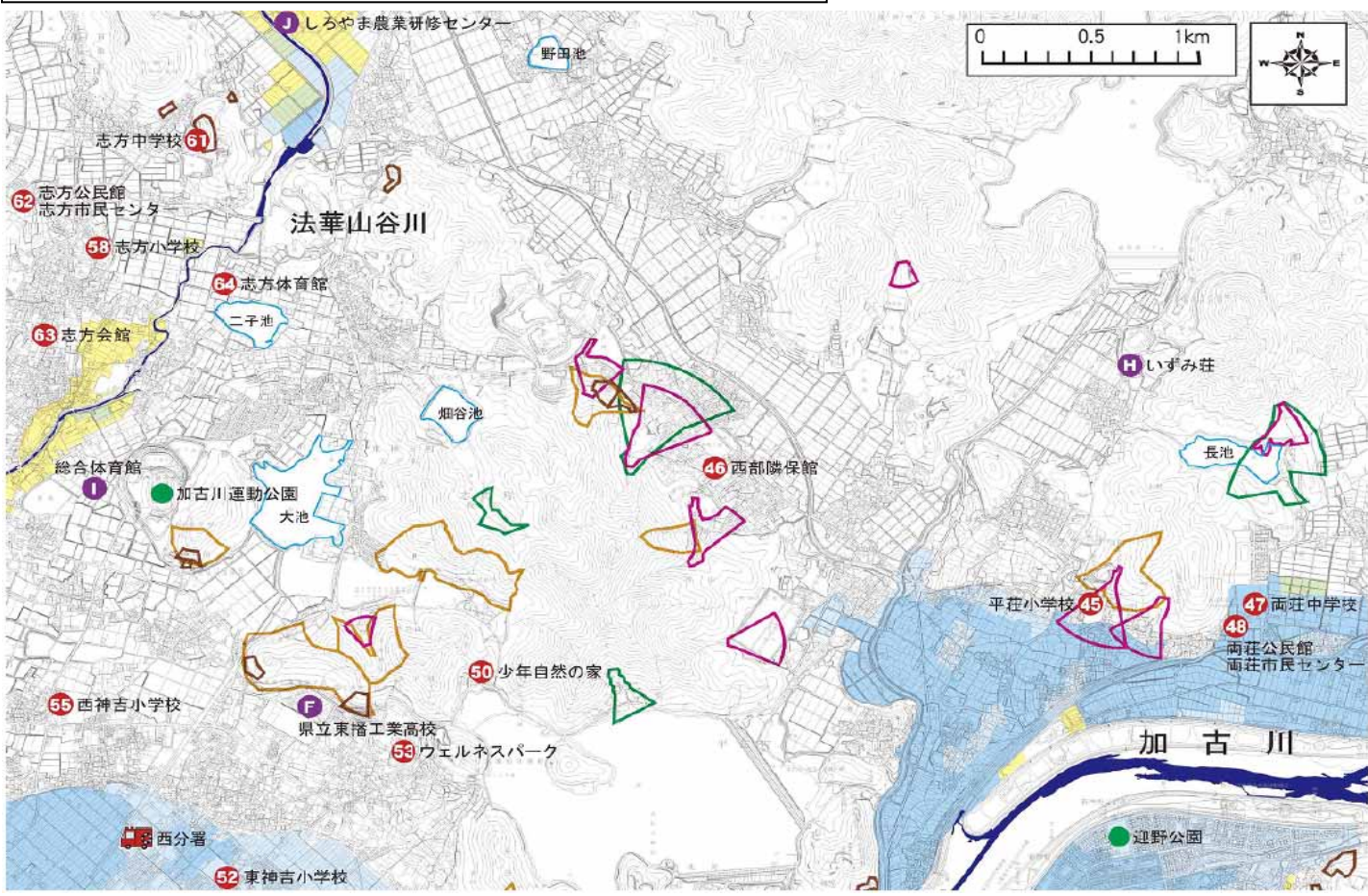


出所) 松阪市作成「地震・津波から身を守ろう;松阪市津波避難地図 津波ハザードマップ」(2006.3)  
<http://www.city.matsuyaka.mie.jp/bousai/tunami/07/hazard01/index.html>

# (9)土砂災害ハザードマップ

■ 土砂災害警戒区域・土砂災害計画特別区域及び情報の伝達方法、避難地に関する事項、その他必要な事項を掲載したもの

## 土砂災害ハザードマップ(兵庫県・加古川市)



| 地図の見方  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深5.0m以上</li> <li>浸水深2.0m～5.0m未満</li> <li>浸水深1.0m～2.0m未満</li> <li>浸水深0.5m～1.0m未満</li> <li>浸水深0.5m未満</li> </ul> |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>主要公共施設</li> <li>水位観測所</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>消防署</li> <li>警察署</li> <li>市境界</li> </ul>                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>収容避難所</li> <li>臨時収容避難所</li> <li>広域避難場所及び一時避難場所</li> </ul>   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>地下道等</li> <li>山腹崩壊危険地区</li> <li>土石流</li> <li>急傾斜地</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>地下街等</li> <li>特に警戒を要するため池</li> <li>崩壊土砂流出危険地区</li> </ul> |
| 土砂災害   | 兵庫県土砂災害警戒区域の指定にかかわる基礎調査などに基づいて作成しています。  |

出所) 加古川市作成「総合防災マップ」(2008.3) <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/hp/hazardmap/files/mapD.pdf>